

## 平成26年第1回向日市障害者計画策定委員会 要点録

1 日 時 平成26年7月1日（火）午前10時から正午まで

2 場 所 向日市福祉会館 大会議室

3 出席者 拾井委員長 森川委員 濱田委員 稲葉委員 石井委員  
井上委員 木村委員 植田進委員 田邊委員 前川委員  
兒玉委員 片野委員 長藤委員 桶谷委員 植田茂委員

4 傍聴者 1名

5 議 題

(1) 第4期向日市障がい福祉計画の概要

(2) 策定スケジュール

今後の進め方について了承された。

(3) 向日市の現状

療育手帳所持者数の集計における年齢幅が統一されたほうがよいとの意見があり、事務局において検討することとなった。

(4) 計画の骨子

計画の骨子案について、了承された。

(主な意見)

・計画策定にあたっては、第3期計画をしっかりと検証し、課題を抽出してほしいとの意見があった。

(5) アンケート調査

アンケート調査票案について、多くのご意見やご提案をいただき、事務局に置いて後日、検討し、必要な箇所については修正することとなった。

(主な意見)

- ① 前回アンケートを回答した感想だが、字数が多く、負担感が大きかった。表紙だけでも字数を減らしてほしいが、おそらく必要最低限の情報が盛り込まれているものと理解できる。表紙の見ただけでも、見やすいよう何らかの工夫ができないか。
- ② 居住形態を問う設問について、平日はグループホーム、週末は実家という方は、これらの選択肢では回答に悩む可能性がある。
- ③ 難病についての説明が少ない。
- ④ 難病についての設問はあるが、小児慢性についての設問がない。
- ⑤ 設問「現在、働いていますか」の選択肢の「福祉的就労」という表現がわかりにくい。
- ⑥ 設問「障がいを理由にどれくらい医療機関に通っていますか」について、障

がいが直接な理由でなくても、派生的な理由で医療機関に通っていたり、在宅診療や定期的に通っている人もいるので、どの範囲までを対象にするのかを明確にした方がよい。また、往診も想定して、「通っていますか」を「利用していますか」にするとよい。

- ⑦ 身体障害者手帳の主たる障がいを知る設問があるが、主たる障がいだけ選択すると、等級との整合性がとれない場合が出てくるのでは。従たる障がいもすべて回答してもらうほうがよいのではないか。
- ⑧ 設問「仕事をしない理由」の選択肢として「学校に通っている」があってもよい。
- ⑨ 設問「今後、どのような働き方がしたいか」の選択肢に、就労継続支援A型やB型があることに違和感を感じる。
- ⑩ サービスの利用状況と利用希望に関する設問について、「今後利用したい」だけでなく「もっと利用したい」があってもよい。
- ⑪ 相談窓口に関する設問の選択肢として、「乙訓保健所(こころの健康相談)」とあるが、難病も行っているので、追加してほしい。
- ⑫ 設問「災害時に困ること」の選択肢として、食事に関する内容を追加するとよい。
- ⑬ 災害に関する設問に、要配慮者名簿に関する内容を追加し、制度の認知度を確認するのがよい。
- ⑭ 設問「外出の目的」の選択肢で「通勤・通学・通所」とあるが、これらは削除し、余暇活動に限定した選択肢にしてはどうか。
- ⑮ 設問「外出時に困ること」で、外出の際の介助を頼む方として、保護者とガイドヘルパーを分けたほうがよい。
- ⑯ 設問「学校での過ごし」で、「日中どのようにすごしていますか」とあるが、これでは、特別支援学級に在籍し、通常学級で多く過ごす方の場合は、回答に迷う。
- ⑰ 設問「放課後の過ごし」及び「夏休みの過ごし」については、福祉サービス利用に係る選択肢を統一したほうがよい。
- ⑱ 追加で意見がある場合は、7月4日(金)午前中までに事務局に連絡する。

## (6) その他